

保 存 版

令和8年度

学生サポートハンドブック

都留文科大学後援会

都留文科大学後援会とは…

都留文科大学後援会は、学生のみなさんの父母等を中心に組織され、大学とは別の独立した予算で運営されています。1997年の発足以来、勉学や部・サークル活動、就職活動、海外留学など、広範囲にわたって、積極的に学生を支援してきました。

具体的な活動としては、英検、TOEIC などの受験者・資格取得者やクラブ活動などに援助金を給付したり、学外の学会や研究会への交通費の一部を負担したりする「自主活動援助金」。外部講師を招いての公務員試験対策講座、教員採用試験対策講座や、模擬試験を開催したりする「就職活動支援事業」。留学や語学研修を支援する「国際交流援助事業」では、多くの学生が、無理なく貴重な体験を実現しています。また、日常の教材購入や就職活動など、やむをえない事情で資金が必要になった学生に、無利子で現金を貸与する「資金貸付事業」もあります。ひとり暮らしの学生の食生活を応援する「ひとり暮らしの料理教室」を開催したり、学園祭では、目玉企画の一つである芸能人企画の資金を援助したりと、さまざまな面から充実した学生生活を支援しています。

なお、後援会では、大切な資金を有効に運用していくために諸規程を設けていますが、基本的には、できるだけ多くの学生を支援・援助したいと考えています。既存の規程に適用しないケースでも、事情によっては申請が受理されますので、気軽に4号館1階の学生支援課学生担当窓口にご相談してください。

※提出された申請書類を基に、援助・支援対象となる活動を審査の上で決定します。

Index

自主活動援助金

1) スポーツ・文化活動援助金	03
2) コンサート・発表会等援助金	04
3) 学会・研究会等への参加援助	04
4) 講師派遣援助	04
5) 卒論発表会等への援助	05
6) 資格取得受験援助	05
7) 資格取得援助	06
8) 部活動使用料等援助	07
9) 備品購入援助	07
10) 学生団体援助	07
11) 特色ある研究活動援助	08
12) その他	08

国際交流援助事業

交換留学・協定校派遣留学	09
認定留学	09
国際交流センター	09
留学した学生の声	10

就職活動支援事業

令和8年度 後援会支援による就職対策事業一覧	11
就職活動支援宿泊施設利用補助	12
キャリア支援センター	12

資金貸付事業

学園祭援助

特別奨学金

ひとり暮らしの料理教室

うぐいす友の会年会費全額助成制度

クラブ・サークルの活動費や資格取得受験費用の一部負担、援助金等の給付を通し、学生の自主的な活動を応援

都留文科大学後援会では、スポーツ、文化、その他の自主的な活動に対し、援助金を給付しています。大いに活用し、活発な活動を行ってください。

支援対象は、学生個人、または本学の学生が組織する団体です。

※申請期限につきましてはCAMPUSSQUAREでご確認ください。

1) スポーツ・文化活動援助金(各種大会入賞) [第3条・第1号該当]

スポーツ、音楽、文化活動等の各種大会に出場し、優秀な成績を修めた学生および団体には、その栄誉を称え、援助金を給付します。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①大会要項、プログラム等大会の概要がわかる資料

②賞状など、順位がわかる資料

③通帳のコピー

援助金額

区 分	優 勝		準 優 勝	
	団体	個人	団体	個人
国 際 大 会	500,000円	150,000円	400,000円	100,000円
全 国 大 会	300,000円	100,000円	200,000円	50,000円
地 区 大 会	150,000円	50,000円	100,000円	20,000円
県 大 会	70,000円	20,000円	50,000円	10,000円
そ の 他	30,000円	10,000円	—	—

※全国大会とは全国1位を決める大会

※地区大会とは

①東北・関東・関西などの地区1位を決める大会

②リーグ戦は1部のみが該当

③2部リーグの優勝及び準優勝は、**県大会**に準ずる

④3部リーグ以下の優勝及び準優勝は、**その他の大会**に準ずる

※県大会とは各都道府県の1位を決める大会

注意事項 申請は同一年度につき団体又は個人1回限りとします。

※なお団体については、学生支援課学生担当に学生団体結成届を提出していることが条件です。

すでに提出している場合には、毎年5月末までに学生団体存続届を学生支援課学生担当に提出し更新手続きを完了していることが条件となりますので注意してください。

2) コンサート・発表会等援助金(文化活動) [第3条・第2号該当]

学園祭以外の場合、コンサートや発表会などの文化活動を行った学生個人・団体に、援助金を給付します。会場はどこでも構いません。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①パンフレット

②収支報告書（支出には領収書の写しを添付）

③通帳のコピー

援助金額（1回の限度額）団体：50,000 円 個人：10,000 円

【給付例（実績）】

管弦楽団コンサート、ストリートダンスサークル発表会、吹奏楽部コンサート

3) 学会・研究会等への参加援助(学会・研究会) [第3条・第3号該当]

学外で開催される学会、研究会等に参加した学生に、旅費として援助金を給付します。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①学会・研究会等の開催要項もしくはパンフレットなど、事前の案内文書

②参加証明書もしくは参加したことがわかる資料など、当日配布された資料

③交通機関の領収書（原本）・経路図

④通帳のコピー

援助金額（年間の限度額）20,000 円

【給付例（実績）】

全国大学国語教育学会、外国語教育メディア学会（LET）、学びをつくる会、教育科学研究会、日本臨床教育学会、日本比較文学会、ELEC 同友会英語教育学会、国際バカロレア教育フォーラム

注意事項 卒業論文・修士論文作成のための情報収集等については対象としない。

4) 講師派遣援助(研究活動) [第3条・第4号該当]

学園祭以外の機会に、学外から講師を招き、学内で研究活動を行った学生・団体に、講師料として援助金を給付します。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①開催要項もしくはパンフレット等、研究活動の内容がわかる資料

②講師に関する紹介資料

③講師料の領収書

④通帳のコピー

援助金額（1回の限度額）20,000 円

5) 卒論発表会等への援助(自主的研究会) [第3条・第5号該当]

在学生の自主的研究会の研究発表に対して、援助金を給付します。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①卒論発表会の報告書

②題目表

③通帳のコピー

援助金額 (限度額) 1人1,000円

6) 資格取得受験援助(各種資格検定料) [第3条・第6号該当]

各種資格の取得を目指し、資格試験を受験した学生に、援助金を給付します。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①受験票(もしくは、受験したことが証明できるもの)

②領収書

③その他の外国語検定試験は受験料等概要のわかる資料

④通帳のコピー

援助金額

項 目	1 試験あたり金額 (円)
英検 1 級～2 級	自己負担した検定料より、 3,000円を減じた金額
TOEIC Listening & Reading	
TOEIC Speaking & Writing	
中国語検定 1 級～4 級	
HSK 6 級～3 級	
TOEFL ITP	
TOEFL iBT	
IELTS	
その他の外国語検定試験	
秘書技能検定 1 級～2 級	
ニュース時事能力検定 1 級～2 級	
MOS (マイクロソフト オフィス スペシャリスト)	
ITパスポート	
世界遺産検定 1 級～2 級	
日本語教育能力検定試験	

注意事項 TOEIC Listening & Reading 及び TOEIC Speaking & Writing にあつては同一年度 2 回、TOEFL iBT、IELTS 及びその他の外国語検定試験にあつては同一年度 1 回を限度とする。

7) 資格取得援助(各種資格取得) [第3条・第7号該当]

次表の資格を取得した学生に対して、援助金を給付します。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①合格通知等結果がわかる資料
②その他の資格は受験料等概要のわかる資料
③通帳のコピー

奨励金額 10,000 円

適応資格

取 得 資 格
英検 1 級・英検準 1 級
TOEIC 730 点以上
TOEFL iBT 80 点以上
IELTS 6.0 以上
TOEFL ITP 550 点以上
その他の外国語検定 2 級 ^{※1} (上記と同等レベル)
その他の資格 ^{※2}

※1 その他の外国語検定 2 級とは英語以外の外国語検定をいう。

※2 その他の資格とは受験料が 5,000 円以上の資格で、後援会が就職および資質向上に役立つと判断した場合には、援助金が給付されます。

【その他の資格給付例 (実績)】

色彩検定 3 級、カラーコーディネーター検定試験 3 級、医療事務管理士技能認定試験、食品衛生責任者

注意事項 ①自動車免許、本学で取得できる教員免許資格および学生便覧に記載されている諸資格は、対象外となります。

②申請は、一年度につき、一人 1 回とします。

③同一資格の申請は、在学中 1 回限りとします。



学びを後押し してくれる制度

三宅 真愛さん (英文学科)

英検準 1 級合格



大学生活の中で、学習の成果を形にしたい、あるいは自己実現のために資格を取得したいと考える人は多いのではないのでしょうか。私自身も、大学での学びで得た英語力を確かめたいと考え、2年次に英検を受験しました。

しかし実際には受験料の高さが壁となり、気軽に挑戦しづらいのも事実です。私自身も同じように費用面での不安を感じていましたが、大学の後援会から資格取得の援助を頂けることを知りました。「挑戦してみたいけど費用を考えるとなかなか踏み切れない…」と思っていた私にとって、非常に心強い制度でした。後援会の資格取得援助のおかげで受験のハードルが下がり、一步を踏み出すことができました。また、「支援していただける」という安心感が一つのモチベーションになり、一回の受験で合格・目標達成につながる力にもなったと実感しています。

私たちの学びを後押ししてくれる後援会の制度を活用することで、安心して学びに集中でき、挑戦の幅が広がります。ぜひ多くの文大生の皆さんに、後援会の援助金制度を利用しながら在学中にさまざまな資格取得に取り組んでほしいと思います。

8) 部活動使用料等援助(バス借上等) [第3条・第8号該当]

活動に必要なバスの借上料や施設の使用料の一部を補助します。

(A) 大会参加や練習試合等のため、マイクロバスや大型バス、レンタカーを借り入れた場合
大会・練習試合ごとに申請してください。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①バス見積書(レンタカーの場合、利用期間・料金が分かる計算書でも良い)
②領収書 ③大会要項、パンフレット、しおり等 ④通帳のコピー

援助金額 1申請につき、借上料の2分の1(1円単位切捨て)(5万円を限度)、
1団体につき年度内15万円を限度とします。

(B) 本学に練習場が無く、通常の練習のために場所を借りなければならない場合

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①領収書 ②施設のパンフレット(都留市外の施設の場合) ③通帳のコピー

援助金額 1利用につき、使用料の2分の1(1円単位切捨て)(2万円を限度)、
1団体につき年度内15万円を限度とします。

※事前に学外活動承認願を提出すること

9) 備品購入援助(備品購入補助) [第3条・第9号該当]

各種団体が、活動に必要な備品を購入する際に、購入代金の一部を補助します。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①購入を必要とする理由 ②購入資金計画書 ③購入後の管理方法 ④予算書
⑤カタログ写し ⑥見積書 ⑦領収書(購入後) ⑧通帳のコピー

援助金額 購入金額の2分の1(1円単位切捨て)(50万円を限度)

申請期日 6月末日締切(厳守)

注意事項 備品購入援助の対象は、部で管理するもので、部員が共有して使用するものに限りません。
個人で使用する要素が高いものについては、団体競技や団体演技において共有して使用するもの以外は対象となりません。

申請時に窓口にて確認してください。

【給付例(実績)】

ビデオカメラ、楽器(個人で使用するものは除く)、プロジェクター、テント、ワイヤレススピーカー

10) 学生団体援助(年間活動援助) [第3条・第10号該当]

学生の組織する各団体に、1年間の活動状態に応じた援助金を支給します。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①1年間の活動状況がわかる資料(年間活動報告書、収支報告書) ②通帳のコピー

援助金額 活動状況、後援会の年間予算などを考慮し、決定します。

申請期日 2月中旬締切

11) 特色ある研究活動援助 [第3条・第11号該当]

特色ある研究活動を長期にわたって計画・立案している団体に対し、特別援助金を給付します。

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

添付資料 ①研究活動に関する詳細な計画書 ②通帳のコピー

援助金額 上限 50 万円

申請期日 5月末日締切

12) その他 [第3条・第12号該当]

各項目には該当しなくても、後援会長が認めた場合には、援助金を給付します。
尚、援助金については10円未満は切り捨てとします。

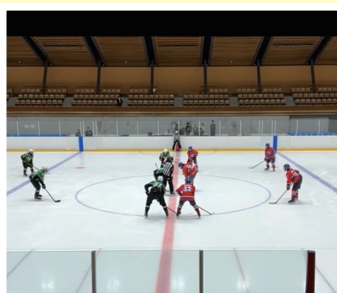


男子・女子アイスホッケー部

私たち都留文科大学体育会男子・女子アイスホッケー部は、アイスホッケー競技における技術および体力向上を目的とし、男子部18名、女子部25名で活動しています。

両部ともに多くの部員が未経験からスタートし、自分たちで練習メニューを考え、ミーティングを通じて目標を共有しながら、日々成長できるよう努力を重ねています。男子部は「関東大学アイスホッケーリーグ戦4部昇格」、女子部は「インカレベスト8進出」を目標に、日々努力を重ねています。

こうした日頃の練習や遠征、様々な大会への参加ができるのは、後援会の皆さまからのご援助があってこそです。日々の活動が決して当たり前ではないことを忘れず、その支えに感謝しながら、部員一人ひとりが真剣に目標に向かって挑戦していきます。



海外留学の夢を、資金面からバックアップ

都留文科大学では、世界のグローバル化に対応できる力を身につけた人材育成のため、世界各国の大学と協定を結び、さまざまなプログラムを提供しています。後援会では、国際交流センターと連携し、留学生への援助金の給付などを通して学生の海外留学をバックアップしています。

交換留学・協定校派遣留学

都留文科大学では、海外の大学と交流協定を結び、学生を留学生として海外へ派遣しています。留学生には、本学での成績が優秀であること、語学力が相当程度あることなどの条件が求められます。交換留学生、協定校派遣留学生として派遣が決定した場合、援助金を給付します。
※交換留学には、国際教育学科の交換留学も含まれます。

認定留学

本学が認定した海外の大学に一定期間留学することが学内審査で認められた場合、援助金を給付します。

《援助金給付金額》

留学期間通年：250,000 円

留学期間半期：125,000 円

提出書類 都留文科大学後援会援助金申請書

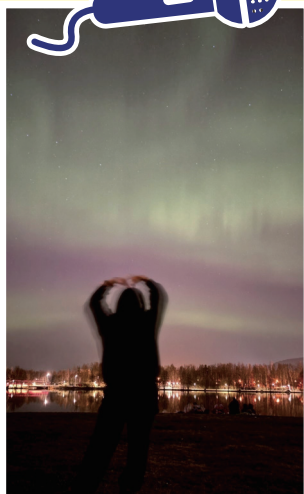
添付資料 通帳のコピー

提出期日 留学開始前

提出先
お問い合わせ先 国際交流センター

国際交流センター

国際交流センターでは、本学の留学プログラムにおける皆さんの留学のサポートをしています。教員、スタッフが、交換留学・協定校派遣留学・協定短期語学研修に関する相談を受けています。また、本学で学ぶ海外からの留学生の支援もしており、学生によるチューター活動のサポートも行っています。
留学に興味がある人、留学生と友達になりたい人は、4号館2階の国際交流センターにお越しください。



自分を見つめ直した スウェーデン留学

柴山 愛理さん（英文学科）

スウェーデン・ダーラナ大学に留学

私は大学4年次の9月から約10か月間、スウェーデンのダーラナ大学へ交換留学をしました。大学3年次でアメリカへの協定校派遣留学を経験したことで、長期留学への憧れを抱き、また自分が関心を持つ分野を様々な視点を通して学びたいと考えたため今回の留学を決意しました。

学業面では、実際にスウェーデンの学校での3日間のフィールドワークを経験することができました。現場の最前線で活動する教員の方々や、学生たちから生の声を聴くことができたのは大変貴重な機会に深い学びに繋がりました。生活面では、家族のような友人達に出会うことができました。自分自身の控えめな性格に不安を持っていたのですが、それも個性で必要以上に卑下する必要がないことを、彼らと接していくうちに考えるようになり、自分のことをもっと好きになることができました。

金銭面では、物価高や円安に不安を感じることもありましたが、都留文科大学後援会による手厚いサポートのおかげで安心して学業や生活に専念でき、無事に留学を終えることができました。後援会をはじめとして、国際交流センター、家族や友達、留学するにあたり、様々な形で関り支えてくれた全ての人に深く感謝しています。留学を通して培った力を自分なりの方法で還元し、次に留学を目指す学生への後押しに繋がっていきたいです。



多くの支えの中で 叶えた上海留学

石見 花菜さん（英文学科）

中国・上海外国語大学に留学



私は大学3年次から約11か月間、都留文科大学の交換留学援助金制度を活用し、上海外国語大学に留学しました。中国語の習得を目指すとともに、自ら異文化の中に身を置き、成長したいという思いから留学を決意しました。

初めのうちは、すべて中国語で行われる授業や、文化の違いに戸惑うことも多く、思うように発言できず悔しい思いをしました。それでも、親身に助けてくれる先生やクラスメイトの存在が私を支えてくれました。徐々に語学にも慣れ、異なる文化や価値観を持つ仲間たちと交流する中で、学びの幅が大きく広がっていきました。一方で、物価高や急な出費など、経済的な不安も少なくありませんでした。そんな時、後援会からの援助金は精神的な安心につながり、充実した学習・生活の土台となってくれました。アルバイトで貯めた資金だけではまかなえなかった費用も、援助金のおかげで大きな負担を感じることなく乗り越えることができました。

この挑戦を成し遂げることができたのは、多くの方々の支えがあったからこそだと感じています。この貴重な経験を支えてくださったすべての方々への感謝を忘れず、今後は自分が誰かを支える存在となれるよう、学び続けていきたいと思っています。



各種講座や模擬試験の実施、宿泊費の一部負担など、就職活動を多面的にサポート

学生の関心が高い就職。都留文科大学後援会では、キャリア支援センターと連携し、試験対策講座の開講や模擬試験の開催といった具体的な活動を通して、学生の就職活動をバックアップしています。

令和8年度 後援会支援による就職対策事業一覧

教員・公務員・民間企業等、下記の就職対策事業については、後援会から事業費の一部を支援しています。

事業名	内容
企業研究セミナー	企業への就職支援として、企業で活躍する先輩等による業界研究や座談会（無料）
SPI試験対策講座	専門の外部講師によるSPI試験対策講座（教材費一部負担のみ）
企業職場見学バスツアー	地域企業の職場を実際に訪問し、施設見学や座談会を通して業務内容や職場の雰囲気を感じ取る
同窓生と在学生との懇話会 （都道府県別情報交換会）	各都道府県から、教員経験のある本学同窓生等を講師としてお招きし、都道府県ごとの教員採用試験の状況等アドバイスをいただく懇話会（無料）
現役若手教員（OB・OG）との オンライン懇話会 （都道府県別・校種別情報交換会）	卒業生で現役の若手教員から、学生生活でやってよかったこと、教採を振り返って、教員のやりがいや学校現場の状況などオンラインでうかがう（無料）
教員採用試験対策面接対策講座	専門の外部講師による面接試験の基礎から実践までを学ぶ講座（無料）
教員採用試験論文対策講座	専門の外部講師による論文対策のポイント講座（無料）
教員採用試験直前対策講座	専門の外部講師による重要事項・出題予想事項に沿った直前対策Web講座（無料）
教員採用試験対策講座 [教養科目][専門科目]	専門の外部講師による教員採用試験筆記試験対策Web講座（テキスト代負担のみ）
教員採用試験スタート講座	教員採用試験に向けた勉強方法やポイントの説明と、試験合格者による体験報告を座談会形式で実施（無料）
教員採用試験対策 全国公開模試・自治体別模試	学内で受験できる全国公開模試（受験料割引）
公務員採用試験対策 公開模擬試験 国家一般職・地方上級・市役所	
公務員試験対策講座 [教養科目][専門科目]	専門予備校のWeb講座を視聴する講座（テキスト代負担のみ）
公務員の仕事見学バスツアー	官公庁の施設見学をして、職員から仕事内容などを直接うかがう（無料）
合格体験報告会	教員採用試験・公務員試験の合格者、企業への内定者による報告座談会（無料）
世界遺産検定対策Web講座	国際知識を身につけ各国の文化や特性を知り就活に役立てる（テキスト代負担のみ）

開催日、開催場所、申し込み方法等の詳細については、キャリア支援センター掲示板、CAMPUSSQUARE等でお知らせします。

就職活動支援宿泊施設利用補助

就職活動のために宿泊施設を利用した場合、援助金を給付します。

提出書類 ①都留文科大学後援会援助金申請書 ②申立書

添付資料 ①宿泊施設の個人名領収書 ②就職活動先の受験票や要項^(※) ③通帳のコピー

援助金額 支払い額の2分の1(1円単位切捨て) ただし **一泊につき3,000円を上限とする。**

申請回数 最大10泊

注意事項 宿泊は**実施日の前泊**が対象となります。インターンシップは対象外。

(※) 会社名・日時・場所・申請者の記載があるメールの写しでも可。

キャリア支援センター

みなさんは都留文科大学を卒業した後、どのような進路を考えていますか？就職ですか？進学ですか？

就職は、民間企業ですか？公務員ですか？それとも教員ですか？

すでに自分の将来を決めている人もいれば、全く決まっていない人もいますよね。おそらく決まっていない人のほうが多いのではないのでしょうか。また、進路を決めている場合でも、具体的に動き出している人もいれば、まだ何もしていないという人、そもそも何をすればいいかが全く分からないという人、様々だと思います。

そのような皆さんには、キャリア支援センターの活用をお勧めします。自分自身のキャリアに関すること、将来の進路などに関する相談はキャリア支援センターが担当しています。

キャリア支援センターには、皆さんの相談相手として、企業・公務員・教員などそれぞれの分野ごとに専門的な知識・ノウハウを持った相談員が複数在籍しています。また、正課の授業では直接的に学ぶことのできない、進路支援・就職支援に関する講義や資格取得支援セミナーなどを多数実施しています。さらには、就職・進路対策、テスト対策、企業求人、インターンシップ案内など、皆さんの将来に関する多くの情報がストックされており、本学学生であれば誰でもいつでも利用可能です。

キャリア支援センターの相談、利用にあたっての基本ルールはありますが、回数制限や閲覧制限などはありません。また、具体的・専門的なことでなければ相談してはいけないという制約もありません。

自分の将来・キャリア、進路・就職に関する困りごとは、何なりとキャリア支援センターに相談してみてもはいかがでしょうか。きっと皆さんの課題解決につながり、4年間の学生生活が充実したものになること間違いなしです。



公務員試験対策講座 に参加して

川田 真生さん(学校教育学科)

東京国税局 内定



私が本格的に公務員試験に向けて勉強を始めたのは、3年生の12月からです。教員になるか悩んだことで公務員試験勉強を始めるのが遅くなってしまい、焦っていました。しかし、試験の傾向や勉強方法など初歩的な部分からキャリア支援センターで丁寧に教えてもらいました。個別相談では経済学や数的処理などの疑問解消を、また、論文や面接カードの添削、面接練習をしていただいたりと非常に手厚いサポートを受けたおかげで無事合格することができました。

さらに、勉強・面接対策に関する公務員試験対策講座にも参加することで、同じ目標に向かって頑張る他の受験生と交流することができました。交流を通して試験に関する情報を得たり、面接での受け答えの仕方を参考にしたりすることができた上に、勉強に対する不安解消にもつながり良い機会となりました。

最後に、長期間にわたる公務員試験を乗り越えられたのは、キャリア支援センターの相談員の方々とともに頑張る仲間が存在があったからです。教員採用試験だけでなく、公務員試験対策も充実しているのは都留文科大学の良さであるため、皆さんもキャリア支援センターを上手に活用しながら夢の実現に向かって頑張ってください！

資金貸付事業

どうしてもお金が必要な時に、無利子で資金を貸付

後援会では、就職活動、教材購入、留学などに際して、一時的にまとまった資金が必要になった学生に対し、無利子で資金を貸付しています。

貸付金は、一回に最大10万円まで借りられます。

(※申請する時期によって、借りられる金額の上限が異なります。)

(※申請時に収入印紙200円が必要となります。)

申請方法

資金の貸付を希望する学生は、「都留文科大学後援会貸付金申請書」に必要事項を記入の上、学生支援課学生担当に提出してください。

後援会では厳正なる審査の上、適当と認めたものに対して、「貸付金決定通知書」を交付し、貸付金を指定口座に振り込みます。申請から振り込みまでは、通常1週間ぐらいです。

返済方法

返済額は、一口1万円を単位とし、1回につき1万円以上とします。毎月、現金を学生支援課学生担当窓口に持参してください。原則として、貸付日の属する月の翌月から返済を開始します。いかなる場合でも、卒業年度の12月末日には完済してください。

学園祭援助

年に一度の“桂川祭” キャンパスが一体化 する3日間

都留文科大学の最大行事と言えば、「桂川祭」。後援会では、桂川祭の目玉イベントの一つ、実行委員会主催の「芸能人企画」を援助しています。



特別奨学金

学生の研究教育活動を奨励

後援会では、学生の研究教育活動の奨励を目的に、学生個人と学生が組織する団体を対象とした特別奨学金を給付しています。選考基準や金額、募集時期などは学科によって異なりますので、詳しくは各学科事務室へお問い合わせください。

ひとり暮らしの料理教室

食生活は暮らしの基本。

安くて簡単、しかも美味しい料理を教えます！

食事は生活の基本。外食やテイクアウトのお弁当、インスタント食品ばかりの食生活は、費用がかさむばかりでなく、健康にも害が及びます。後援会では、講師を招いての、「ひとり暮らしの料理教室」を随時開催し、学生の自炊を応援しています。紹介するのは、「栄養バランスのとれた簡単メニュー」。実習を通して、基本的な調理法や買い物のコツも伝授します。季節の素材を使つてのバラエティに富んだお料理は、身体にもお財布にも優しいと、男女を問わず多くの学生が参加し、好評を得ています。



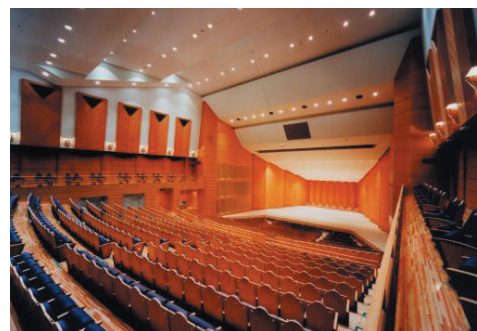
参加料 無料 **開催時期** 6月、11月（予定）

申込方法 開催の際は、お知らせをCAMPUSSQUAREに掲載しますので、指示に従ってお申し込みください。

うぐいす友の会年会費全額助成制度

お得な特典がいっぱいの「うぐいす友の会」に入会し、イベントやコンサートを思いっきり楽しんじゃおう

一流演奏家と地元出演者が一体となって、壮大なハーモニーと大きな感動を創りあげる年末の風物詩「市民第九演奏会」や、著名なアーティストのコンサートなど、多彩なイベントが開催されるうぐいすホール。うぐいす友の会は、このうぐいすホールでの催し物をより多くの方々に楽しんでもらうと生まれた制度です。会員には、うぐいすホールで開催されるイベントや公演のチケットを優先予約できたり、公演案内、チラシ等が郵送されたりと、さまざまな特典が用意されています。



後援会では、このうぐいす友の会の年会費2,000円を全額助成しています（学生は入会金が免除されます）。おいに利用し、多彩なイベントを楽しんでください。

申請方法 希望者は、CAMPUSSQUAREにお知らせを掲載しますので、指示に従って必要事項を入力してください。すでに登録済みの方も、毎年更新手続きが必要です。申請締切は5月末日です。

都留文科大学後援会援助金申請書

都留文科大学後援会の援助金規程に基づき、次の通り申請します。

年 月 日

都留文科大学後援会会長 殿

団 体 名

学籍番号 学年 年次

氏 名 印

携帯番号

住 所 〒

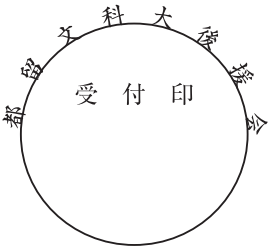
申請事項	1、自主活動	1 各種大会入賞 2 文化活動 3 学会・研究会 4 研究活動 5 自主的研究会 6 各種資格受講料 7 各種資格取得 8 バス借上等 9 備品購入補助 10 年間活動援助 11 特色ある研究活動 12 その他		
	2、国際交流			
	3、特別奨学金	学部	学科／大学院文学研究科	専攻
	4、その他			
申請理由				
実績年月日		年 月 日 ～ 年 月 日		
規 程		第 条 ・ 第 号 該当		
申請金額		円		
添付書類				
振 込 先		銀行・信金・信組	支店	預金種目 普通
口座番号			フリガナ 本人口座名義	

決 裁	会長	副学長	課長	補佐	学生担当

事務局処理欄	入会確認	
	在学中申請	
	年度内申請	

援助金決定額 円

援助金支給日 年 月 日



※通帳のコピーを添付してください。
※各種大会入賞に関しての申請については、大会のしおり等を添付し大会の開催日・参加校等がわかるようにしてください。

都留文科大学後援会貸付金申請書

都留文科大学後援会貸付金規程第4条の規定により、貸付を受けたいので次のとおり申請します。
なお、貸付が決定された時は申請書のとおり借用し返済することを確約します。

年 月 日

都留文科大学後援会会長 殿

申請者	住 所 〒			
	学籍番号		年次	
	フリガナ 学生氏名		⑩ メールアドレス	
	携帯電話			
連帯保証人	住 所 〒			
	フリガナ 連帯保証人氏名		⑩ 自宅電話番号	
			本人との続柄()	
	緊急連絡先(自宅以外)			
※勤務先の場合は会社名・部署名を記入して下さい。				
※申請理由 1・就職活動資金 2・教材購入資金 3・留学資金 4・その他 《詳細》				
振込先	銀行・信金・信組		支店	口座番号 普通

借入希望金額

¥

貸付 NO

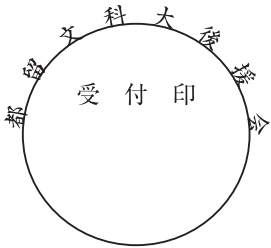
返済方法

翌月から毎月返済

返済回数

回

決 裁	会 長	
	副 学 長	
	学生支援課長	
	補 佐	
	学 生 担 当	



事務局記入	加入確認	貸付履歴等

※通帳のコピーを添付してください。
(通帳の名義は学生本人のものに限ります。)
※印鑑を持参し学生担当窓口まで提出してください。
※必ず連帯保証人欄は自署・押印してください。

都留文科大学後援会

山梨県都留市田原 3-8-1

TEL. 0554-43-4341 (代)

FAX. 0554-43-4347

発行：令和 8 年 3 月

詳しくはホームページへ

→ <https://www.tsuru.ac.jp>